

新自殺対策計画策定事業	(2,320千円)
新生活支援等体制整備事業	(4,060千円)
新在宅医療・介護連携推進事業	(2,022千円)
○高齢者優待利用券等交付事業	(31,372千円)

## 人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

新幼稚園3歳児教育実施事業	(23,587千円)
幼児教育の充実を図るため、母里幼稚園及び天満南幼稚園の2園の空き教室等で4月から開始します。	
母里小学校大規模改造事業	(177,638千円)
平成29年度から3カ年計画で大規模改造を行っており、平成30年度は特別教室棟の改造工事に取り組みます。	
稲美北中学校大規模改造事業	(230,623千円)
平成27年度から5カ年計画で大規模改造を行っており、平成30年度は体育館の改造工事に取り組みます。	
放課後児童クラブ管理運営事業	(44,163千円)
天満小学校区において放課後児童クラブを希望する児童が多いため、(仮称)天満第3放課後児童クラブの実施設計に着手します。なお、建物の完成までは天満南放課後児童クラブへ送迎バスを運行し、待機児童対策を実施します。	
新コミュニティ・スクール推進事業	(1,015千円)
稲美北中学校区において、地域住民や保護者の皆さんに学校運営に加わっていただくコミュニティ・スクール制度を東播磨地域で初めて導入し、地域全体で子ども達の豊かな成長を支援する仕組みづくりに取り組みます。	
幼・小・中一貫した国際理解教育推進事業	(23,252千円)
○就学援助事業	(24,391千円)
学校・家庭・地域の連携協力推進事業	(2,485千円)
新稲美町スポーツ推進計画策定事業	(403千円)



▲ 児童の学びをサポートする放課後児童クラブ

## 地域の特性をいかした活力とにぎわいのあるまち

新地震対策ため池防災事業	(4,158千円)
河原山池地区において、ため池の耐震化工事に向けての実施設計を行い、地震によるため池決壊被害の未然防止を図ります。	
新農地耕作条件改善事業	(7,000千円)
十七丁地区において、農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化を推進するため、農地の区画拡大や暗渠排水などの基盤整備を行います。	
新稲美に来てんか事業(稲美町まち・ひと・しごと創生定住促進事業)	(17,502千円)
稲美町の認知度や知名度を効果的に高めるための調査研究を行い、PR方針を策定するとともに、PRビデオの制作やお試し居住補助金の創設などの移住・定住プロモーションに取り組みます。	
○住宅リフォーム補助事業	(8,000千円)
○稲美町商品券事業	(135,409千円)
○稲美ふれあいまつり事業	(4,900千円)
○いなみ大池まつり事業	(11,000千円)



▲ いなみ大池まつり

## 住民協働でつくる自立したまち

まちづくり活動サポート事業	(1,018千円)
地域やまちを元気にする自発的な活動に取り組む住民団体等の活動を支援するとともに、活動の継続と発展を支援する補助メニューを新設し、住民協働のまちづくりを推進します。	
○若手・中堅職員地方創生研究事業	(0円)
○ふるさと納税推進事業	(37,199千円)
○大学と連携したまちづくり事業	(500千円)

# 平成30年度 主要施策

平成30年度に取り組む主要な事業を紹介します。

## 自然と住環境が調和した安全で快適なまち

○沿道活性化にぎわいづくり補助事業	(900千円)
建築規制の緩和を行った旧母里村役場跡周辺地区での住宅や店舗等の建築を促進するため、新築・増改築に対して補助金を交付します。	
○田園集落まちづくり住宅新築促進事業	(900千円)
特別指定区域内の地縁者住宅区域と新規居住者住宅区域での住宅新築に対して、18万円分の稲美町共通商品券を交付します。	
新町道百丁場・五軒屋線老朽管更新事業	(143,900千円)
安全で安定した上水道の給水を継続するため、老朽管の更新工事を計画的に進めます。	
新交通安全施設点検事業	(1,473千円)
町内すべてのカーブミラーを点検することにより、安全性を確保します。	
新地域防災計画等改定事業	(3,305千円)
住民の生命と財産を災害や武力攻撃から守るため、法律の改正や指針に基づき、稲美町地域防災計画及び国民保護計画を見直します。	
新犯罪被害者等支援事業	(816千円)
条例を制定し、犯罪被害者等に対する支援に取り組みます。	
新河川ライブカメラ設置事業	(2,077千円)
○親元近居住宅取得等支援補助事業	(12,600千円)
○空き家等対策事業	(3,000千円)
新西部配水場更新(実施設計等)事業	(75,074千円)
○広域ごみ処理事業	(103,287千円)
新焼却灰再資源化事業	(2,916千円)
○ごみ減量対策事業	(867千円)
新避難行動要支援者支援システム導入事業	(895千円)



▲ 旧母里村役場跡周辺

## 誰もが健康でいきいきとし子どもの笑い声が響くまち

新こども課設置事業	(-円)
健康福祉部内に「こども課」を新設し、子どもに関する業務や相談窓口を集約することで、さらなる子育てサービスの向上に努めます。	
新子育て支援拠点施設等整備(基本設計等)事業	(5,468千円)
子育て世代と高齢者などの多世代の利用者が交流できる施設として、天満東小学校区内において建設候補地を決定し、基本設計等を実施します。	
妊婦健康診査助成事業	(21,224千円)
公費負担額を9万6千円に増額するとともに、協力医療機関を県内全域に拡大し、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ります。	
一次救急医療定点化事業	(1,826千円)
施設の老朽化が進んでいる加古川夜間急病センターを移転し、休日及び夜間の一次救急医療を同一施設で実施するため、関係機関とともに東播磨2市2町で基本設計等に着手します。	
保険者努力支援制度推進事業	(3,749千円)
乳幼児健診事業	(5,669千円)
新産後ケア事業	(598千円)
○保育士確保補助事業	(7,200千円)



▲ 子どもや子育てに関することは「こども課」まで  
広報しなご 2018.4